

2023 年 10 月 18 日

## 進化するクラウドカメラサービス「i-PRO Remo.」は新たな段階へ 最新 AI を無料で使えるサービス「TrAI (トライ)」を開始



アイプロ株式会社（東京都港区、代表取締役社長 尾崎 祥平、以下 i-PRO）は、エッジ記録型クラウドカメラサービス「i-PRO Remo.（アイプロ リモ）」の標準サービスを進化させ、そのポテンシャルを最大限発揮させるサービス「TrAI（トライ）」を、本年 11 月から開始します。

「TrAI」の開始により、対応する AI カメラ<sup>※1</sup>を利用した「i-PRO Remo.」を導入すれば、i-PRO が提供する AI カメラ用の業務改善系 AI アプリケーションとダッシュボード<sup>※2</sup>が標準サービス内で活用できるようになります。これらの AI アプリケーション、ダッシュボードはクラウドを通じて常に最新のものが提供されます。（ダッシュボードとは、AI アプリケーションの解析結果をより見やすくグラフや表で見える化し、ユーザーのマーケティング施策立案等をサポートするツールです）

これまで AI の活用に踏み出せなかったユーザーも、月あたりわずか 100 円<sup>※3</sup>から利用できる「かんたん」「きれい」「日本品質」のクラウドカメラサービス「i-PRO Remo.」と対応する AI カメラがあれば、手軽に無料で AI の活用をお試しいただけるようになります。

さらに、「TrAI」の開始と合わせ 11 月より、「i-PRO Remo.」専用の新開発の PC ビューアーを標準サービス内で提供します。新しい専用ビューアーでは、最大 64 画の動画視聴やシーケンス表示により、これまでの WEB ブラウザ<sup>※4</sup>よりも多くのカメラの集中監視が容易になり、業務の効率化につながります。

今後も i-PRO は、「i-PRO Remo.」をはじめとするサービス、商品のたゆまざる進化を通じて、お客様の課題解決や競争力向上にお役立ていただけるよう努めてまいります。

## ■「TrAI」導入の背景

近年、ネットワークカメラは、従来の防犯・監視の役割に加えて、リアルタイム映像ならではの特長と高度化した AI を活かし、工場の工程管理や来店客の詳細分析による確度の高いマーケティング施策の立案支援などへ、活用の領域を広げつつあります。

しかし、活用への期待が高まる一方で、投資対効果の事前把握が容易ではなく、実証テスト自体にも投資がかかることが、導入の障壁になっています。

それらの課題に対し、「i-PRO Remo.」に接続された AI カメラとクラウドサービス（SaaS）の仕組みを活用し、最新の業務改善系の AI アプリケーションとダッシュボードを標準サービス内でトライ出来るようにしたのが「TrAI」です。

## ■「TrAI」の内容

まずは、マーケティング施策立案や現場の業務改善に活用されている「AI 人数カウントアプリケーション」とそのダッシュボード※<sup>2</sup>が、対応カメラを※<sup>1</sup> 利用する「i-PRO Remo.」ユーザーは無料で使えるようになります。

「AI 人数カウントアプリケーション」は、設定したラインを超えた人数、設定したエリア内の人数をカウントします。その数字をダッシュボード上に表やグラフで表示することで、例えば、来店者数に応じた販売目標の設定、お客様の集中度合に応じた店舗内レイアウトの変更などの施策立案に活用いただけるものです。

今後、「TrAI」サービスとして無料で使える AI アプリケーションとダッシュボードを段階的に増やしていきます。例えば、お客様の滞留状況を色で可視化しお客様の関心領域の判断などにつなげるヒートマップや、設定エリア内の人数が条件を満たした場合に通知し、要員配置の変更などにつなげる混雑検知等、マーケティング施策の立案や業務改善に活用できるものを計画しています。

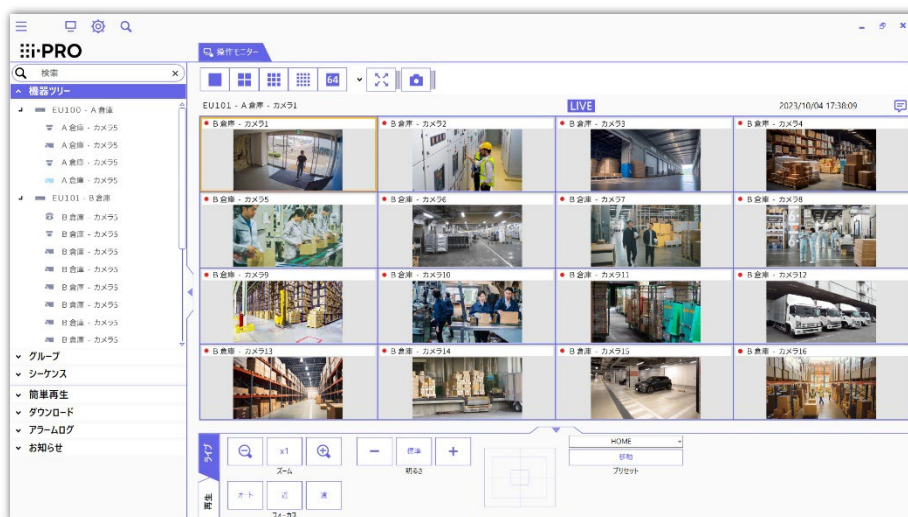
その先も、i-PRO が提供する AI アプリケーション、ダッシュボードなどの最新 AI 製品に対応すべく、「i-PRO Remo.」サービスを進化させてまいります。



TrAI のダッシュボード画面（人数カウント）

## ■i-PRO Remo. PC ビューアー

i-PRO Remo. での PC を使った監視は、従来 WEB ブラウザで実施していましたが、PC 用の i-PRO Remo. 専用ビューアーソフトを 2023 年 11 月より i-PRO Remo. の標準サービスとして提供開始します。このビューアーソフトは、64 画の動画表示や、カメラ映像を指定の時間間隔で自動的に切り替えるシーケンス表示などの機能を持ち、カメラ台数が多く、集中監視を行うユーザーの利便性を改善する事ができます。なお、ビューアーソフトの提供後もインストール不要な WEB ブラウザによる監視は継続して行っていただけます。

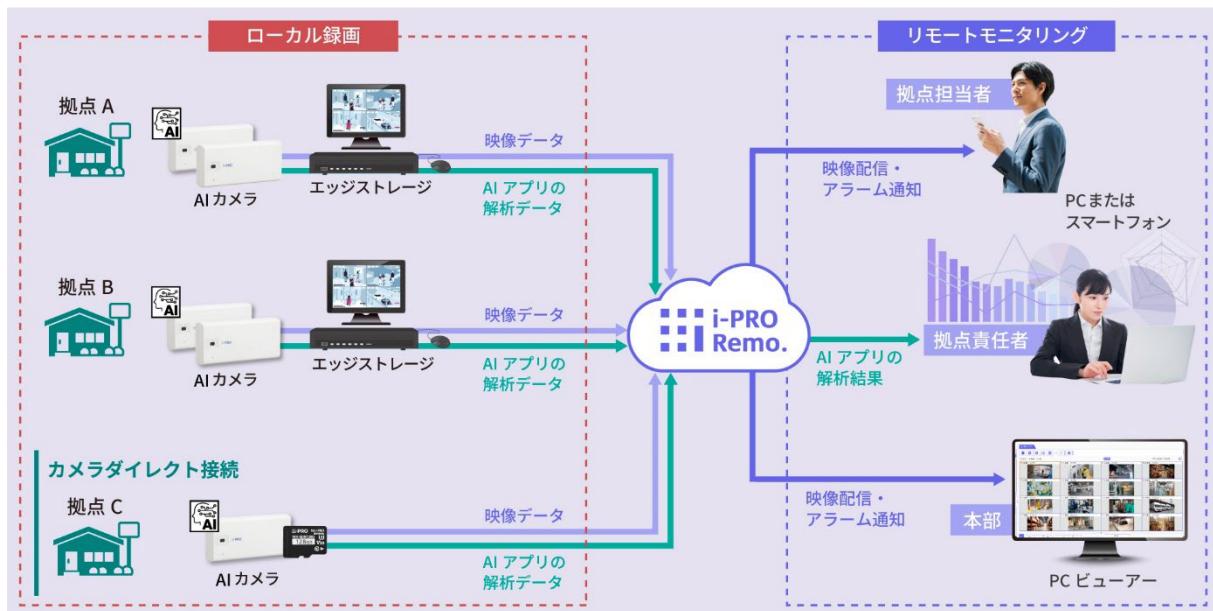


PC ビューアーの画面

## ■i-PRO Remo. について

i-PRO Remo. は、ローカル録画とクラウド監視を組み合わせることで、スマートフォンでの監視の便利さと信頼性をリーズナブルな価格で両立させたサービスです。現場に行かずにカメラの映像をスマートフォンや PC で確認／一括管理できます。また、リモートでの障害対応も可能です。本年 9 月には管理カメラ台数が最大 1,000 台に進化しました。

AI カメラ・AI アプリとの連携により、異常発生時はリアルタイムでスマートフォンに通知します。さらに今回のアップデートにより、AI アプリ解析結果のダッシュボード※2 表示に対応、来客数分析での店舗運営改善などに貢献します。



### <i-PRO Remo. の特長>

かんたん		<ul style="list-style-type: none"> <li>・監視画面を自由に作れるカスタムレイアウト</li> <li>・エッジストレージとモニターの接続で、PC なしで自拠点映像を確認</li> <li>・ダッシュボード※2 で AI 解析結果を視覚的に確認</li> </ul>
きれい		<ul style="list-style-type: none"> <li>・i-PRO カメラの高画質 (AI による高画質化、H.265+独自圧縮技術)</li> <li>・約 100 種類の豊富なカメララインナップから選択可能。</li> </ul>
日本品質		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本国内の開発、サポート拠点であんしん</li> <li>・国内のクラウドサーバ活用で現地法令などのカンントリーリスク低減</li> <li>・日米両国政府調達基準に準じたセキュリティ認証の取得</li> </ul>

- ※1 「TrAI」の利用には、i-PRO Remo. に対応する i-PRO の AI カメラ及び i-PRO Remo. のライセンスの購入が必要です。i-PRO の AI カメラはボックスやドームに加えて、i-PRO mini や PTZ、全方位など多くの種類があります。
- ※2 タッチボードは PC の WEB ブラウザまたはスマホアプリ上で利用できます。エッジストレージの HDMI モニターや PC ビューアソフトでは利用できません。
- ※3 100 円は、エッジストレージ録画タイプの 5 年ライセンス料金を月額に換算したカメラ 1 台あたりの税抜料金（毎月払いではありません）。1 年ライセンスの場合は月額換算 150 円/月・台です。microSD カード録画タイプ（カメラダイレクト接続）の場合は料金が異なります。
- ※4 i-PRO Remo. 専用ビューアソフトリリース後も、WEB ブラウザは引き続きご利用になれます。

## ■i-PRO について

i-PRO 株式会社は、セキュリティ監視、パブリックセーフティ、そして医療用イメージングの各分野に欠かせないセンシングソリューションの世界的なリーディングカンパニーです。パナソニックにおける 60 年以上にわたる数々のセンシング技術とイノベーションを継承し、2019 年に設立されました。

私たちは、一瞬も見逃さない高度なセンシング技術とあらゆる環境に対応する信頼性の高いソリューションで、人々の命を守り救うプロフェッショナルをサポートし、より安心安全な社会の実現に貢献します。

<https://i-pro.com/corp/jp/>

### < 本製品に関するお客様からのお問い合わせは >

i-PRO カスタマーコンタクト（<https://i-pro.com/products and solutions/ja/surveillance/contact-us>）までお願いいたします。

---

### 【本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ先】

i-PRO 株式会社 ジャパンリージョン 担当・竹林 E-mail [mai.takebayashi@i-pro.com](mailto:mai.takebayashi@i-pro.com)